

～同窓会 秋のイベント～



<色絵牡丹文瓶 伊万里 戸栗美術館蔵>

「戸栗美術館とランチ」伊万里焼名品とともに

- ・渋谷区松濤にある戸栗美術館を訪れ、当美術館学芸顧問である森由美さんから開催中の「戸栗コレクション1984・85－revival－展」の解説を聞きながら見学（戸栗コレクションの原点とも言える伊万里・柿右衛門・鍋島等の特別展示です）
- ・その後、森さんを囲んで東急百貨店本店8F「タントタント」にて昼食

森 由美（陶磁研究家）プロフィール 東京生まれ。立教女学院高等学校卒。立教大学理学部化学科卒。東京藝術大学大学院美術研究科修了（保存科学専攻）。戸栗美術館で学芸員として東洋陶磁と展示企画を学び、日本陶磁協会では専門月刊誌『陶説』を9年間編集。その後、独立して陶磁器や伝統文化に関する執筆、講演、企画制作などを行う。戸栗美術館学芸顧問、NHK文化センター講師。2014年に夫・森高一氏と株式会社森企画を設立。著書に『ジャパノロジー・コレクション 古伊万里』（角川ソフィア文庫）、『切り紙そばちよこ』（共著・エクスプランテ）ほか。NHK ラジオ深夜便「大人の旅ガイド」、テレビ「開運！なんでも鑑定団」出演。父は、日本の骨董商・古美術鑑定家中島誠之助氏。



戸栗美術館

創設者・戸栗亨氏が蒐集した陶磁器を中心とする美術品を永久的に保存し、広く公開することを目的として、1987年に鍋島家屋敷跡にあたる渋谷区松濤に開館。コレクションは伊万里・鍋島などの肥前磁器および中国・朝鮮などの東洋陶磁器が主体となっており、日本でも数少ない陶磁器専門の美術館。

集合日時・場所 2016年10月18日(火)10時15分 戸栗美術館に集合。

戸栗美術館は渋谷駅より徒歩15分、神泉駅より徒歩10分。

参加費 3,500円(美術館入場料、ランチ代) 当日お支払いください。

申込方法 下記の申込書に記入の上、同窓会宛にFAXまたは郵送にてお送りください。

※参加人数は、約30名を予定しております。お申込み多数の場合は、先着順で締め切らせて頂きます。

※お申込み締め切りは、9月15日(木)。お申込みの方には返信いたします。

問い合わせ・申込み 立教女学院同窓会 Tel/Fax 03-3332-4039 (Telは平日の午前中のみ)

〒168-8616 東京都杉並区久我山 4-29-60

※8/1～31は夏休みのため、電話の対応はできません。

戸栗美術館とランチ 申込書		お申込日	平成	年	月	日
フリガナ		電話	-	-		
お名前		FAX	-	-		
ご住所	〒 -					
申込人数						
3,500円	×	人	合計	円		